

平成 30 年度 マネジメントレビュー記録

1 報告事項

(1) 指標・目標値の達成状況、監視項目の進捗状況

① 指標・目標値

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている 22 の目標値の達成状況(担当：7 所属)

達成：14 項目 未達成：8 項目

未達成の 8 項目については、不適合是正計画書を作成し改善に向けて取組んだ。

② 監視項目

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている 109 の施策の具体的な取組である 155 (内再掲 18) の監視項目の進捗状況

(担当：28 所属)

順調:99 項目(内再掲 10) 概ね順調:53 項目(内再掲 7) 遅れ気味:3 項目(内再掲 1) 遅延:0 項目

(2) エネルギー使用量の状況

市有施設(庁舎、学校、指定管理者制度導入施設など：1,428 施設)、庁用車(578 台)のエネルギー使用量を集計し、原油換算(省エネ法施行規則)を行った。

合計 29,478 kℓ(前年度：29,262 kℓ) 前年度比 + 216kℓ(+0.7%)

(3) 環境監査の実施状況

【実施概要】

- ・期 間：平成 30 年 11 月 12 日(月)～同年 11 月 30 日(金)
- ・対 象：12 箇所
- ・監査員：職員 12 人及び相互環境監査員 3 人の計 15 人
 ※相互環境監査員：上田市 1 人、信州大学工学部 (2 名)

① 監査結果

要改善事項(0 件)

② 環境に配慮した取組(延べ 48 件)

(内訳) 不要な照明の消灯・間引き、照明の LED 化、職員のエレベーター利用の自粛、紙の削減、ごみの分別・削減、エコドライブ・アイドリングストップの実施、環境学習会・研修会の開催など

(4) 平成 30 年 6 月 25 日付けマネジメントレビューにおける見直し指示への対応

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画について、指標・目標値を達成するよう、また、監視項目の取り組みに遅れがないように努めること。

指標・目標値や監視項目について、上半期において進捗状況を確認し、全庁に対して、遅れている監視項目に対し更なる推進を依頼して、下半期での取組みの強化を図った。

- ・省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図り、エネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

新規市有施設の通年稼働によりエネルギー使用量の大幅な増加が見込まれたが、階段利用によるエレベーター使用の削減やエコドライブ実践等、環境にやさしい取り組みチェックリスト「C3リスト120」による具体的な日頃の省エネ行動の推進や効率的な事務事業の実施などエネルギー使用量の抑制に取り組み、前年度比0.7%の微増となった。

- ・一層の環境負荷の低減に向けて、効率的・効果的に取り組める長野市環境マネジメントシステムに見直すこと。

関係法令等の一覧の提出方法、環境監査の監査対象部局等の環境影響度に応じて抽出・分類、頻度等について、効率的・効果的に取り組めるよう見直しを行った。

2 改善のための提案

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画の推進

指標・目標値の達成や監視項目の順調な進捗に向け、令和元年度で進捗状況を確認し、遅れている場合は、原因を究明し、改善を図る。

- ・エネルギー使用量の抑制

引き続き省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進により、エネルギー使用量を抑制する。

- ・環境法令等の遵守

各所属において、関係する環境法令等の確認を行い、周知と遵守を図る。

3 マネジメントレビュー(市長による見直し指示)

記録作成 令和元年6月24日

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画について、目標値が未達成となった指標を中心に目標を達成させるよう効果的な取り組みと監視項目の工夫、改善を図り、引き続き遅れがないよう努めること。

- ・エアコン等の空調設備の導入に伴い、エネルギー使用量の増加が予想されることから、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図りエネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

- ・引き続き、各所属において、関係法令等の確認を行うとともに、遵守すること。

署名

加藤 雄